

○当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式				
信託期間	2032年3月10日まで				
運用方針	<ul style="list-style-type: none">・ステート・ストリート世界厳選成長株マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます)を通じて、主として世界各国の株式の中からクオリティが高く、イノベーションにより持続可能な成長が期待できる銘柄に投資することで、中長期的な観点から運用財産の成長をめざして運用を行います。・なお、マザーファンドにおいて、委託会社は運用の指図に関する権限の一部をステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・トラスト・カンパニーに委託し、ポートフォリオの構築においてはステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ(以下「SSGA」といいます)が独自に評価している銘柄確信度(CQ)を用いて投資ユニバースの各銘柄ごとにスコアリングするとともに、アナリストによる徹底した定性分析を用いて相対的に持続成長性が高く、割安と判断したクオリティが高い銘柄を特定します。さらに、特定した銘柄の中からSSGAが独自に算出したイノベティブ・スコアおよびアナリストによるイノベーションに関する定性評価を用いて、イノベーションにより持続可能な成長が期待できる銘柄を特定します。・マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。・外貨建資産およびマザーファンド受益証券組入れに伴う実質的な組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。				
主要運用対象	<table border="1"><tr><td>ベビーフンド</td><td>ステート・ストリート世界厳選成長株マザーファンド受益証券</td></tr><tr><td>マザーファンド</td><td>日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(上場予定を含みます)している株式(預託証書(DR)を含みます)</td></tr></table>	ベビーフンド	ステート・ストリート世界厳選成長株マザーファンド受益証券	マザーファンド	日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(上場予定を含みます)している株式(預託証書(DR)を含みます)
ベビーフンド	ステート・ストリート世界厳選成長株マザーファンド受益証券				
マザーファンド	日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(上場予定を含みます)している株式(預託証書(DR)を含みます)				
組入制限	<table border="1"><tr><td>ベビーフンド</td><td><ul style="list-style-type: none">・マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。・株式への実質投資割合には制限を設けません。・投資信託証券(マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます)への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</td></tr><tr><td>マザーファンド</td><td><ul style="list-style-type: none">・株式への投資割合には制限を設けません。・投資信託証券(上場投資信託証券を除きます)への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</td></tr></table>	ベビーフンド	<ul style="list-style-type: none">・マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。・株式への実質投資割合には制限を設けません。・投資信託証券(マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます)への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none">・株式への投資割合には制限を設けません。・投資信託証券(上場投資信託証券を除きます)への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
ベビーフンド	<ul style="list-style-type: none">・マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。・株式への実質投資割合には制限を設けません。・投資信託証券(マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます)への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。				
マザーファンド	<ul style="list-style-type: none">・株式への投資割合には制限を設けません。・投資信託証券(上場投資信託証券を除きます)への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。				
分配方針	毎決算時に、原則として次の通り収益分配を行う方針です。 ①分配対象額の範囲 分配対象額は、経費控除後の利子・配当収入および売買益(評価益を含みます)等の範囲内とします。 ②分配方針 分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用方針 留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。				

STATE STREET GLOBAL ADVISORS

ステート・ストリート 世界厳選成長株ファンド (FW 専用)

第1期 運用報告書(全体版)
(決算日 2023年3月10日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申しあげます。この度、「ステート・ストリート世界厳選成長株ファンド(FW 専用)」は、2023年3月10日に第1期の決算を行いましたので、運用状況をご報告させていただきます。今後とも、ご愛顧のほどよろしくお願い申しあげます。

<ファンドに関する照会先>

営業部

電話番号 03 (4530) 7333

お問い合わせ時間(営業日) 9:00~17:00

ホームページアドレス www.ssga.com/jp

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

〒105-6325 東京都港区虎ノ門一丁目23番地1号 虎ノ門ヒルズ森タワー25階

◎設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率			
(設定日)	円	円	%	%	%	百万円
'22年5月31日	10,000	-	-	-	-	9
1期('23年3月10日)	10,049	0	0.5	95.1	-	1,807

(注1) 当ファンドは適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

(注2) 株式組入比率には、新株予約権証券および投資証券を含みます。

(注3) 先物比率 = 買建比率 - 売建比率

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

◎当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率		
(設定日)	円	%	%	%
'22年5月31日	10,000	-	-	-
5月末	10,118	1.2	95.3	-
6月末	9,905	△ 1.0	97.0	-
7月末	10,437	4.4	96.4	-
8月末	10,205	2.1	96.1	-
9月末	9,431	△ 5.7	98.5	-
10月末	10,162	1.6	97.2	-
11月末	9,881	△ 1.2	96.9	-
12月末	9,263	△ 7.4	96.7	-
'23年1月末	10,199	2.0	97.1	-
2月末	10,210	2.1	95.6	-
(期末)				
'23年3月10日	10,049	0.5	95.1	-

(注1) 騰落率は設定日比です。

(注2) 当ファンドは適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

(注3) 株式組入比率には、新株予約権証券および投資証券を含みます。

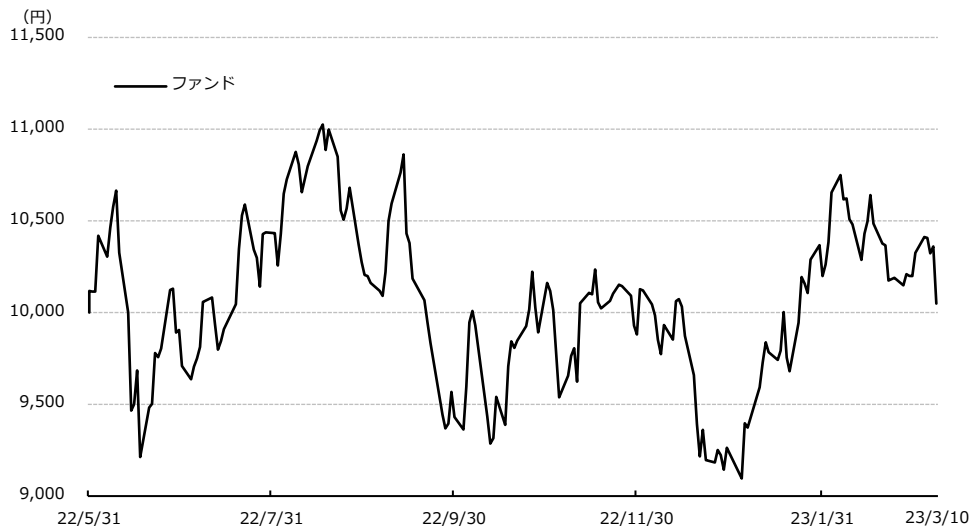
(注4) 先物比率 = 買建比率 - 売建比率

(注5) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

当期の運用実績

(2022年5月31日から2023年3月10日まで)

基準価額とベンチマークの推移



(注) 当ファンドは適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

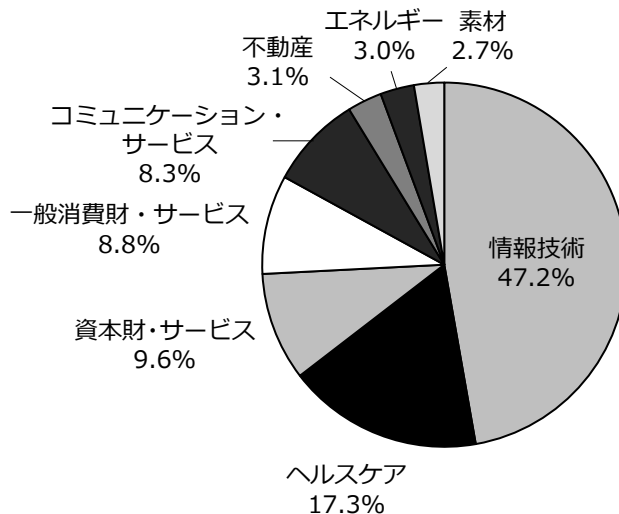
決算期	当初元本	期末基準価額 (分配落ち)	分配金	基準価額 騰落率
第1期	10,000円	10,049円	0円	+0.5%

当期末の基準価額は10,049円となり、当初元本の10,000円に比べて49円の上昇となりました。

基準価額の変動要因

世界的なインフレの進行に伴う金利の上昇やウクライナ情勢の悪化に伴う景気後退懸念が株式市場の重しとなり、特にコミュニケーション・サービスや金融、一般消費財・サービスなどのセクター内の保有銘柄の株価が下落したことが基準価額の下落に影響しました。

業種別組入比率 (2023年3月10日現在)



(注) 株式評価額に対する各セクター別評価額の比率です。

収益分配金

当期の収益分配金は基準価額の水準、市況動向などを勘案した結果、見送りとしております。また収益分配に充てず信託財産に留保した収益は、特に制限を設けず、元本部分と同様の運用を行う方針です。

投資環境

(2022年5月31日から2023年3月10日まで)

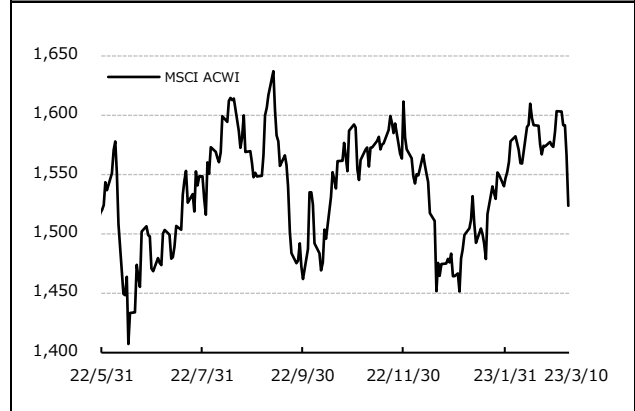
グローバル株式市場

グローバル株式市場は下落しました。

期前半は、米金融当局者の利上げへの積極的な姿勢を嫌気して下落した後、7月から8月中旬にかけては米国債利回りの低下や堅調な企業決算に加え、米金融当局のタカ派的姿勢の軟化を好感して上昇基調に転じました。その後は米金融当局者の利上げへの積極的な姿勢を嫌気して再び下落基調で推移しました。

期後半は、底堅い企業決算や米欧金融当局による急ピッチな利上げの減速への期待感を背景に11月まで上昇基調で推移しました。その後は根強いインフレに伴う米欧金融当局のタカ派的な姿勢を嫌気して反落する局面もありましたが、年明け以降はインフレの鈍化傾向を受けて米欧中央銀行のタカ派的姿勢の軟化観測が高まったほか、企業決算への期待感を背景に再び上昇基調に転じました。

株式指数の推移



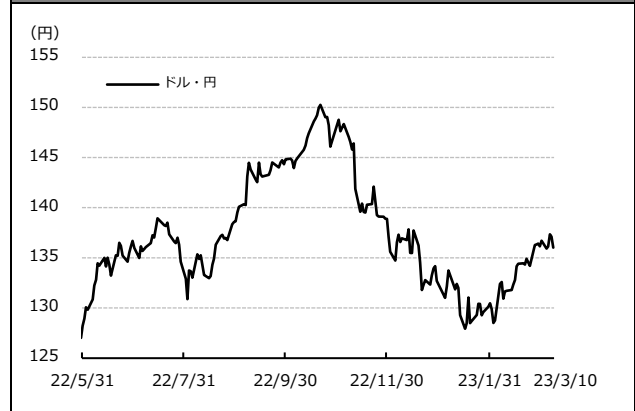
為替市況

ドル・円市場は円安・ドル高となりました。

期前半は、米連邦準備理事会(FRB)が積極的な金融引き締め継続姿勢を示す一方、日銀は従来の金融緩和政策方針を維持していたことから、日米の金融政策方針の違いや金利差の拡大を背景に日本円は米ドルに対して下落基調で推移しました。

期後半は、米インフレ指標の鈍化を受けた米利上げペースの減速に対する期待感から米国債が買われるとともに、日銀が長短金利操作(イールドカーブ・コントロール、YCC)における10年債利回りの変動許容幅の拡大を決定したことで日本国債の利回りが上昇した結果、日米金利差が縮小し日本円は米ドルに対して上昇基調で推移しました。

ドル・円相場の推移



運用の概況

(2022年5月31日から2023年3月10日まで)

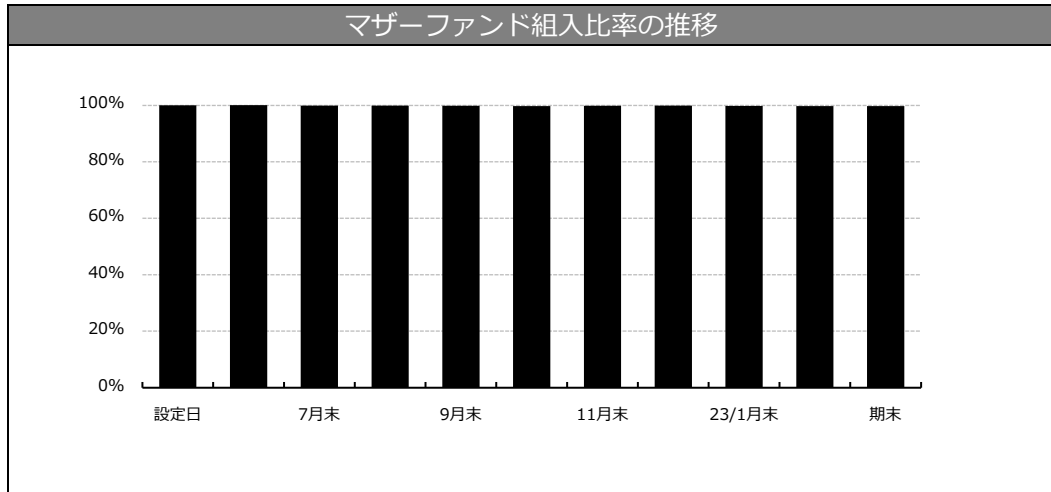
当ファンドは「ステート・ストリート世界厳選成長株マザーファンド」受益証券を主な投資対象としています。マザーファンドの組入比率は原則として高位を保ち、外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。

マザーファンドは、運用の指図に関する権限の一部をステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・トラスト・カンパニーに委託し、日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(上場予定を含みます)している株式(預託証券(DR)を含みます)を主要投資対象とし、クオリティが高く、イノベーションにより持続可能な成長が期待できる銘柄に投資することで、運用財産の成長をめざして運用を行います。株式への投資は原則として高位を維持し、外貨建資産に対する為替ヘッジは原則として行いません。

SSGA独自のクオリティ評価である銘柄確信度(CQ)を用いて持続可能な成長の基盤となる企業の質を特定し、さらにSSGA独自のイノベティブ・スコアおよびアナリストによるイノベーションに関する定性評価より、イノベーションからの寄与が高いと判断した銘柄を特定しポートフォリオを構築しています。

マザーファンドの組入状況

当期は、設定日からマザーファンドの組み入れを開始し、設定・解約に伴う一時的な増減を除き、マザーファンドを高位に組み入れました。



今後の運用方針

今後も引き続き、マザーファンドを通じて、主として世界各国の株式の中からクオリティが高く、イノベーションにより持続可能な成長が期待できる銘柄に投資することで、中長期的な観点から運用財産の成長をめざして運用を行います。

◎1万口(元本10,000円)当たりの費用の明細

項目	当期 (2022年5月31日~2023年3月10日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	9,981円	-	期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬	67円	0.676%	(a)信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 消費税は報告日の税率を採用しています。
(投 信 会 社)	(64)	(0.642)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(1)	(0.009)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.026)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.012	(b)売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.012)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	3	0.030	(c)有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(3)	(0.030)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	9	0.093	(d)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.052)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.009)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用 等)	(3)	(0.028)	・印刷費用等は、法定書類等の作成、印刷、交付等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.003)	・その他は、株式配当に伴う源泉税、カスタディー認証費用、LEI 支払手数料及び金銭信託手数料
合 計	80円	0.811%	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

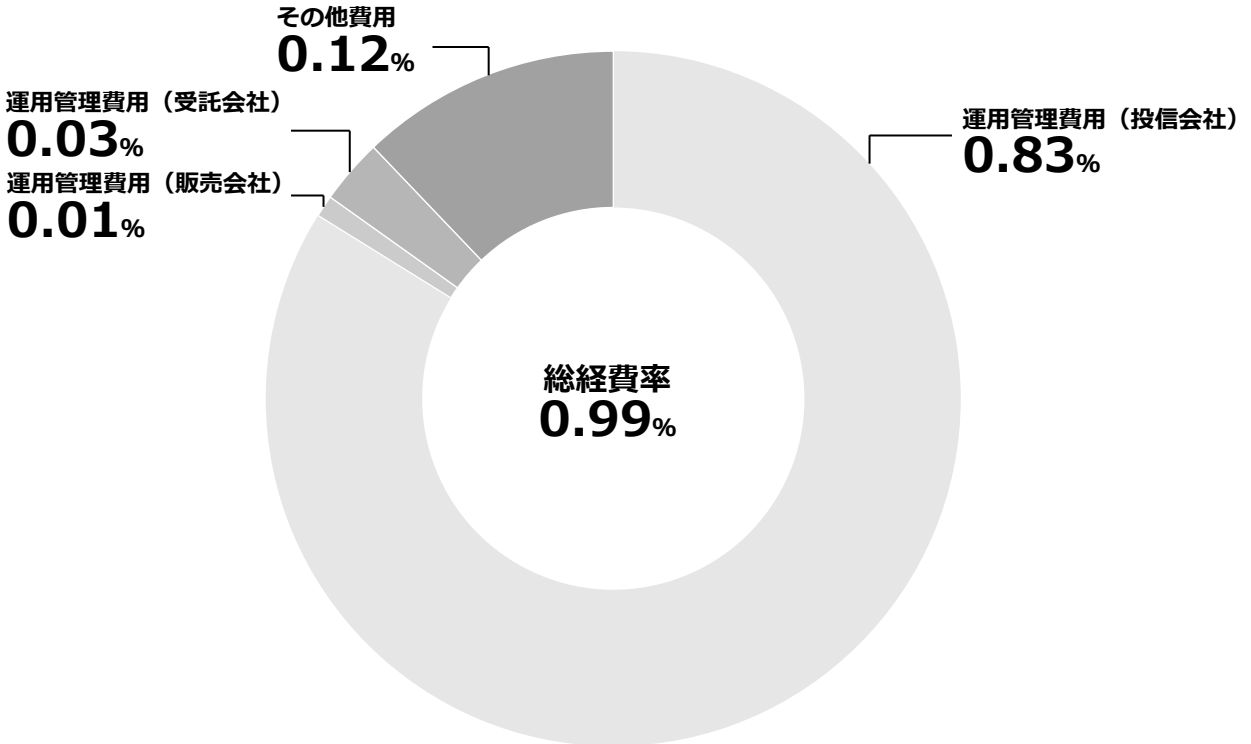
(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した**総経費率(年率)**は**0.99%**です。



(注1) 費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 費用はマザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◎売買および取引の状況('22年5月31日から'23年3月10日まで)

○親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ステート・ストリート世界厳選成長株マザーファンド	2,076,960	2,036,606	212,348	204,607

(注) 単位未満は切り捨てています。

◎株式売買比率

○株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

ステート・ストリート世界厳選成長株マザーファンド

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	3,866,848 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,639,112 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.06

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 外国株式の(a)は各月末(決算日の属する月については決算日)、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

(注3) 単位未満は切り捨てています。

◎主要な売買銘柄('22年5月31日から'23年3月10日まで)

○外国株式(ステート・ストリート世界厳選成長株マザーファンドにおける主要な売買銘柄)

銘 柄	買 付			銘 柄	売 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
IQVIA HOLDINGS INC(アメリカ)	4	135,715	32,236	CORNING(アメリカ)	22	110,456	4,835
ALPHABET INC-CL C(アメリカ)	8	130,125	15,855	MICROSOFT CORP(アメリカ)	3	103,823	30,545
APPLIED MATERIALS(アメリカ)	8	129,235	14,431	IQVIA HOLDINGS INC(アメリカ)	3	92,708	29,867
AMAZON COM INC(アメリカ)	6	120,028	18,652	ALPHABET INC-CL C(アメリカ)	3	88,977	23,123
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC(アメリカ)	9	115,047	12,056	TENCENT HOLDINGS LIMITED(香港)	13	70,579	5,310
SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC(イギリス)	6	113,877	17,702	VERTEX PHARMACEUTICALS INC(アメリカ)	0.996	42,760	42,931
MICROSOFT CORP(アメリカ)	2	111,348	38,002	NVIDIA CORP(アメリカ)	1	40,182	25,082
SCHNEIDER ELECTRIC SE(ユーロ・フランス)	6	108,418	17,588	SVB FINANCIAL GROUP(アメリカ)	1	33,632	22,724
VERTEX PHARMACEUTICALS INC(アメリカ)	2	106,095	38,692	SALESFORCE INC(アメリカ)	1	33,426	19,547
MASTERCARD INC-CLASS A(アメリカ)	2	105,664	48,116	META PLATFORMS INC-A(アメリカ)	1	25,386	16,495

(注1) 金額は受渡代金で、外国株式は各月末(決算日の属する月については決算日)のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、株数が単位未満の場合は、小数で記載しています。

◎利害関係人との取引状況等('22年5月31日から'23年3月10日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎自社による当ファンドの設定・解約状況

当期設定元本	当期解約元本	当期末残高(元本)	取引の理由
千円 9,990	千円 -	千円 9,990	当初設定時における取得

(注) 単位未満は切り捨てています。

◎組入資産の明細('23年3月10日現在)

○親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	口 数	評 価 額
ステート・ストリート世界厳選成長株マザーファンド	千口 1,864,612	千円 1,803,079

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末におけるステート・ストリート世界厳選成長株マザーファンド全体の口数は4,533,778千口です。

当期末における株式および新株予約権証券の残高はありません。

◎投資信託財産の構成('23年3月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ステート・ストリート世界厳選成長株マザーファンド	千円 1,803,079	% 99.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	16,485	0.9
投 資 信 託 財 産 総 額	1,819,564	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=136.01円、1ユーロ=144.05円、1英ポンド=162.29円、1スウェーデンクローナ=12.70円、1香港ドル=17.32円、1人民元=19.517円、1オフショア人民元=19.4984円です。

(注2) ステート・ストリート世界厳選成長株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(4,300,797千円)の投資信託財産総額(4,398,899千円)に対する比率は97.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

◎資産、負債、元本および基準価額の状況

('23年3月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A)資 産	1,819,564,241
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	12,701,667
ステート・ストリート世界厳選成長株 マザーファンド(評価額)	1,803,079,840
未 収 入 金	3,782,734
(B)負 債	11,826,483
未 払 解 約 金	7,193,683
未 払 信 託 報 酬	4,409,569
未 払 利 息	33
そ の 他 未 払 費 用	223,198
(C)純 資 産 総 額(A - B)	1,807,737,758
元 本	1,798,927,972
次 期 繰 越 損 益 金	8,809,786
(D)受 益 権 総 口 数	1,798,927,972口
1万口当たり基準価額(C/D×10,000)	10,049円

(注) 設定元本額 9,990,000円
 期中追加設定元本額 2,049,668,987円
 期中一部解約元本額 260,731,015円

◎損益の状況

当期(自'22年5月31日至'23年3月10日)

項 目	当 期
	円
(A)配 当 等 収 益	△ 3,160
支 払 利 息	△ 3,160
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 23,528,678
売 買 益	6,965,191
売 買 損	△ 30,493,869
(C)信 託 報 酬 等	△ 10,368,768
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 33,900,606
(E)追 加 信 託 差 損 益 金	42,710,392
(配 当 等 相 当 額) (△	109)
(売 買 損 益 相 当 額) (42,710,501)
(F) 計 (D + E)	8,809,786
(G)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	8,809,786
追 加 信 託 差 損 益 金	42,710,392
(配 当 等 相 当 額) (1,206,259)
(売 買 損 益 相 当 額) (41,504,133)
繰 越 損 益 金	△ 33,900,606

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。
 (注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。
 (注3) (E)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。
 (注4) 分配金の計算過程

A	費用控除後の配当等収益	0円
B	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	0円
C	収益調整金	8,809,786円
D	分配準備積立金	0円
E	分配対象収益 (A+B+C+D)	8,809,786円
F	分配対象収益 (1万口当たり)	48円
G	分配金	0円
H	分配金 (1万口当たり)	0円

◎1万口当たり分配原資の内訳(税込み)

項 目	第 1 期 (2022年5月31日～ 2023年3月10日)	
	当期分配金 (対基準価額比率)	-円
当期の収益	-円	
当期の収益以外	-円	
翌期繰越分配対象額	48円	

- (注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

ステート・ストリート世界厳選成長株マザーファンド

第 1 期 運用報告書 (決算日 2023 年 3 月 10 日)

ステート・ストリート世界厳選成長株マザーファンドの第 1 期の運用状況をご報告させていただきます。

○当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・世界各国の株式の中からクオリティが高く、イノベーションにより持続可能な成長が期待できる銘柄に投資することで、中長期的な観点から運用財産の成長をめざして運用を行います。 ・ポートフォリオの構築においては、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ(以下「SSGA」といいます)が独自に評価している銘柄確信度(CQ)を用いて投資ユニバースの各銘柄ごとにスコアリングするとともに、アナリストによる徹底した定性分析を用いて、相対的に持続成長性が高く、割安と判断したクオリティが高い銘柄を特定します。さらに、特定した銘柄の中からSSGAが独自に算出したイノベティブ・スコアおよびアナリストによるイノベーションに関する定性評価を用いて、イノベーションにより持続可能な成長が期待できる銘柄を特定します。なお、委託会社は運用の指図に関する権限の一部を次の者に委託します。 商号：ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・トラスト・カンパニー 所在地：アメリカ合衆国マサチューセッツ州ボストン市 ・株式の組入比率は原則として高位を維持します。 ・外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	<p>日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(上場予定を含みます)している株式(預託証券(DR)を含みます)</p>
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合には制限を設けません。 ・投資信託証券(上場投資信託証券を除きます)への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

〒105-6325 東京都港区虎ノ門一丁目 23 番地 1 号 虎ノ門ヒルズ森タワー 25 階

◎設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	期中 騰落率			
(設定日)	円	%	%	%	百万円
'22年4月25日	10,000	-	-	-	1,923
1期('23年3月10日)	9,670	△ 3.3	95.3	-	4,383

(注1) 当ファンドは適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

(注2) 株式組入比率には、新株予約権証券および投資証券を含みます。

(注3) 先物比率 = 買建比率 - 売建比率

◎当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰落率		
(設定日)	円	%	%	%
'22年4月25日	10,000	-	-	-
4月末	9,808	△ 1.9	92.2	-
5月末	9,669	△ 3.3	95.3	-
6月末	9,472	△ 5.3	96.9	-
7月末	9,988	△ 0.1	96.5	-
8月末	9,773	△ 2.3	96.2	-
9月末	9,039	△ 9.6	98.7	-
10月末	9,748	△ 2.5	97.4	-
11月末	9,485	△ 5.2	97.1	-
12月末	8,898	△ 11.0	96.8	-
'23年1月末	9,805	△ 2.0	97.3	-
2月末	9,823	△ 1.8	95.9	-
(期末)				
'23年3月10日	9,670	△ 3.3	95.3	-

(注1) 騰落率は設定日比です。

(注2) 当ファンドは適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

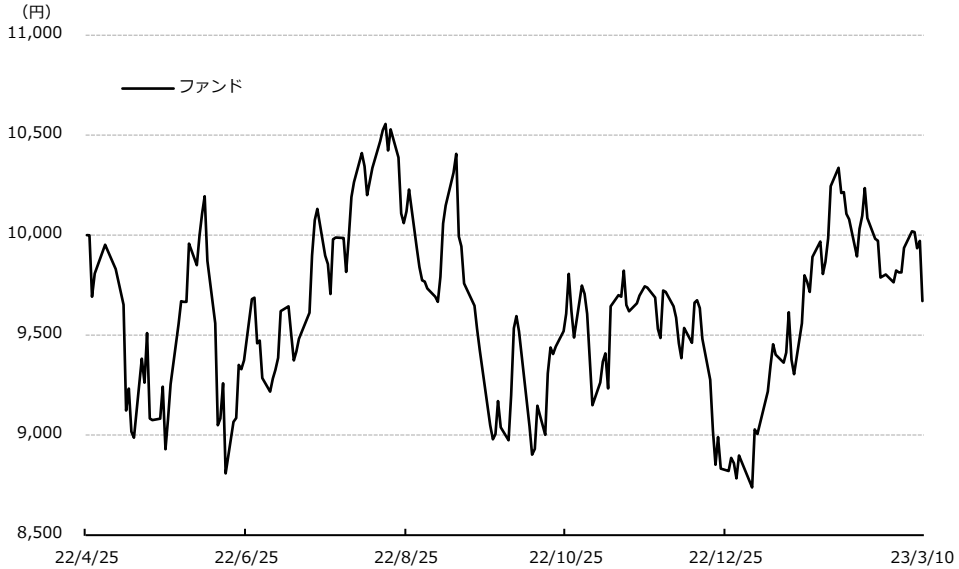
(注3) 株式組入比率には、新株予約権証券および投資証券を含みます。

(注4) 先物比率 = 買建比率 - 売建比率

当期の運用実績

(2022年4月25日から2023年3月10日まで)

基準価額とベンチマークの推移



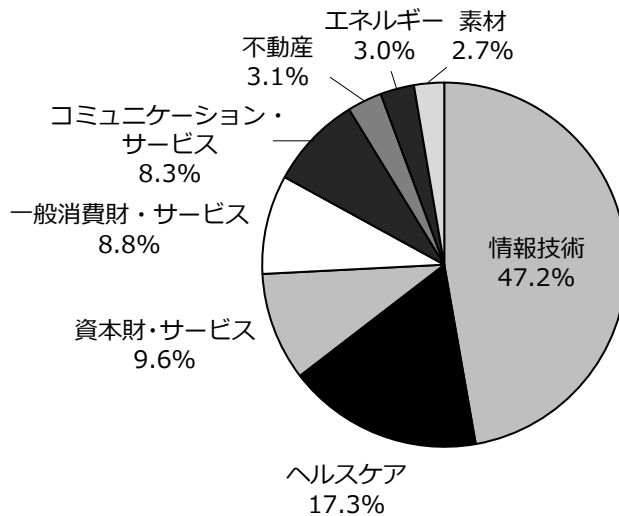
(注) 当ファンドは適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

当期末の基準価額は9,670円となり、当初元本10,000円に比べて330円の下落となりました。

基準価額の変動要因

世界的なインフレの進行に伴う金利の上昇やウクライナ情勢の悪化に伴う景気後退懸念が株式市場の重しとなり、特にコミュニケーション・サービスや金融、一般消費財・サービスなどのセクター内の保有銘柄の株価が下落したことが基準価額の下落に影響しました。

業種別組入比率（2023年3月10日現在）



(注) 株式評価額に対する各セクター別評価額の比率です。

投資環境

(2022年4月25日から2023年3月10日まで)

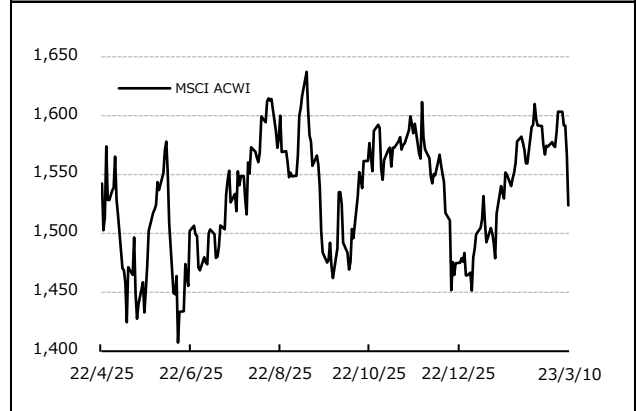
グローバル株式市場

グローバル株式市場は下落しました。

期前半は、米金融当局者の利上げへの積極的な姿勢を嫌気して下落した後、7月から8月中旬にかけては米国債利回りの低下や堅調な企業決算に加え、米金融当局のタカ派的姿勢の軟化を好感して上昇基調に転じました。その後は米金融当局者の利上げへの積極的な姿勢を嫌気して再び下落基調で推移しました。

期後半は、底堅い企業決算や米欧金融当局による急ピッチな利上げの減速への期待感を背景に11月まで上昇基調で推移しました。その後は根強いインフレに伴う米欧金融当局のタカ派的な姿勢を嫌気して反落する局面もありましたが、年明け以降はインフレの鈍化傾向を受けて米欧中央銀行のタカ派的姿勢の軟化観測が高まったほか、企業決算への期待感を背景に再び上昇基調に転じました。

株式指数の推移



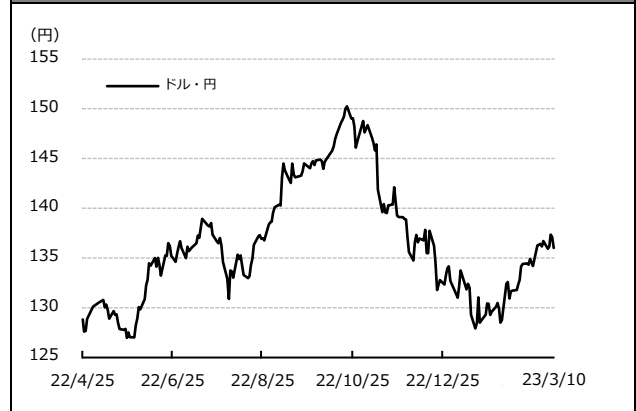
為替市況

ドル・円市場は円安・ドル高となりました。

期前半は、米連邦準備理事会(FRB)が積極的な金融引き締め継続姿勢を示す一方、日銀は従来の金融緩和政策方針を維持していたことから、日米の金融政策方針の違いや金利差の拡大を背景に日本円は米ドルに対して下落基調で推移しました。

期後半は、米インフレ指標の鈍化を受けた米利上げペースの減速に対する期待感から米国債が買われるとともに、日銀が長短金利操作(イールドカーブ・コントロール、YCC)における10年債利回りの変動許容幅の拡大を決定したことで日本国債の利回りが上昇した結果、日米金利差が縮小し日本円は米ドルに対して上昇基調で推移しました。

ドル・円相場の推移



運用の概況

(2022年4月25日から2023年3月10日まで)

当マザーファンドは、運用の指図に関する権限の一部をステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・トラスト・カンパニーに委託し、日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(上場予定を含みます)している株式(預託証券(DR)を含みます)を主要投資対象とし、クオリティが高く、イノベーションにより持続可能な成長が期待できる銘柄に投資することで、運用財産の成長をめざして運用を行います。株式への投資は原則として高位を維持し、外貨建資産に対する為替ヘッジは原則として行いません。

SSGA独自のクオリティ評価である銘柄確信度(CQ)を用いて持続可能な成長の基盤となる企業の質を特定し、さらにSSGA独自のイノベティブ・スコアおよびアナリストによるイノベーションに関する定性評価より、イノベーションからの寄与が高いと判断した銘柄を特定しポートフォリオを構築しています。

今後の運用方針

今後も引き続き、主として世界各国の株式の中からクオリティが高く、イノベーションにより持続可能な成長が期待できる銘柄に投資することで、中長期的な観点から運用財産の成長をめざして運用を行います。

◎1万口(元本10,000円)当たりの費用の明細

項 目	当 期 (2022年4月25日~2023年3月10日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
平均基準価額	9,591円	-	期中の平均基準価額です。
(a) 売買委託手数料 (株 式)	1円 (1)	0.014% (0.014)	(a)売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	3 (3)	0.031 (0.031)	(b)有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	8 (7)	0.086 (0.069)	(c)その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、株式配当に伴う源泉税、カストディー認証費用、LEI 支払手数料及び金銭信託手数料
(そ の 他)	(2)	(0.017)	
合 計	12円	0.131%	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

◎売買および取引の状況('22年4月25日から'23年3月10日まで)

○株 式

		買 付		売 付		
		株 数	金 額	株 数	金 額	
国内	上 場	千株 14	千円 72,388	千株 0.9	千円 3,624	
外国	ア メ リ カ	百株 2,813 (165)	千米ドル 29,705 (-)	百株 528 (-)	千米ドル 5,274 (-)	
		カ ナ ダ	百株 38	千カナダドル 112	百株 38	千カナダドル 112
	ユ ー ロ	ド イ ツ	百株 356	千ユーロ 959	百株 13	千ユーロ 44
		フ ラ ン ス	61	781	3	50
		オ ラ ン ダ	88	2,468	2	214
	イ ギ リ ス	百株 224	千英ポンド 1,150	百株 10	千英ポンド 48	
	ス ウ ェ ー デ ン	百株 625	千スウェーデンクローナ 7,470	百株 18	千スウェーデンクローナ 221	
	香 港	百株 132	千香港ドル 4,245	百株 132	千香港ドル 3,996	
	中 国	百株 121	千人民元 3,661	百株 6	千人民元 198	

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ()内は分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 地域は発行通貨によって区分しています。ただし、ユーロ建ての株式は発行体の国籍によって区分しています。

(注4) 単位未満は切り捨てています。ただし、口数が単位未満の場合は、小数で記載しています。

○投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百口 52	千米ドル 1,345	百口 2	千米ドル 62

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ()内は分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 地域は発行通貨によって区分しています。

(注4) 単位未満は切り捨てています。ただし、口数が単位未満の場合は、小数で記載しています。

◎株式売買比率

○株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	6,135,001 千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,477,454 千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.76

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 外国株式の(a)は各月末(決算日の属する月については決算日)、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

(注3) 単位未満は切り捨てています。

◎主要な売買銘柄('22年4月25日から'23年3月10日まで)

○株 式

銘 柄	買 付			銘 柄	売 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ALPHABET INC-CL C(アメリカ)	8	304,501	34,744	CORNING(アメリカ)	22	110,456	4,835
APPLIED MATERIALS(アメリカ)	17	257,815	14,542	MICROSOFT CORP(アメリカ)	3	103,823	30,545
IQVIA HOLDINGS INC(アメリカ)	8	252,605	30,158	IQVIA HOLDINGS INC(アメリカ)	3	92,708	29,867
AMAZON COM INC(アメリカ)	6	235,241	34,835	ALPHABET INC-CL C(アメリカ)	3	88,977	23,123
MICROSOFT CORP(アメリカ)	5	215,055	36,925	TENCENT HOLDINGS LIMITED(香港)	13	70,579	5,310
MASTERCARD INC-CLASS A(アメリカ)	4	204,202	46,770	VERTEX PHARMACEUTICALS INC(アメリカ)	0.996	42,760	42,931
VERTEX PHARMACEUTICALS INC(アメリカ)	5	200,487	36,719	NVIDIA CORP(アメリカ)	1	40,182	25,082
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC(アメリカ)	16	184,826	11,416	SVB FINANCIAL GROUP(アメリカ)	1	33,632	22,724
NVIDIA CORP(アメリカ)	7	183,976	24,986	SALESFORCE INC(アメリカ)	1	33,426	19,547
AMERICAN TOWER CORP(アメリカ)	5	180,578	34,580	META PLATFORMS INC-A(アメリカ)	1	25,386	16,495

(注1) 金額は受渡代金で、外国株式は各月末(決算日の属する月については決算日)のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、株数が単位未満の場合は、小数で記載しています。

◎利害関係人との取引状況等('22年4月25日から'23年3月10日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入資産の明細('23年3月10日現在)

(1) 国内株式

上場株式

銘柄	当期末	
	株数	評価額
	千株	千円
サービス業(100.0%) リクルートホールディングス	13	49,472
合 株 数 ・ 金 額	13	49,472
計 銘 柄 数 < 比 率 >	1	<1.1%>

(注1) 銘柄欄の()内は、当期末における国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 株数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載しています。

(2) 外国株式

銘柄	当期末			業 種 等	
	株 数	評 価 額			
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円		
001 ADOBE INC	19	670	91,261	ソフトウェア・サービス	
002 ALPHABET INC-CL C	138	1,282	174,496	メディア・娯楽	
003 AMAZON COM INC	122	1,126	153,147	小売	
004 APPLIED MATERIALS	167	1,958	266,382	半導体・半導体製造装置	
005 BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	154	1,433	194,936	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
006 BOSTON SCIENTIFIC CORP	221	1,040	141,485	ヘルスケア機器・サービス	
007 DISNEY (WALT) CO NEW	79	763	103,784	メディア・娯楽	
008 META PLATFORMS INC-A	27	494	67,314	メディア・娯楽	
009 FIDELITY NATIONAL INFORMATION	89	532	72,395	ソフトウェア・サービス	
010 GENERAL MOTORS CO	79	299	40,775	自動車・自動車部品	
011 IQVIA HOLDINGS INC	52	1,069	145,509	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
012 JD.COM INC-ADR	109	456	62,097	小売	
013 LIGHTSPEED COMMERCE INC	115	169	23,088	ソフトウェア・サービス	
014 LYFT INC-A	310	276	37,639	運輸	
015 MASTERCARD INC-CLASS A	41	1,466	199,482	ソフトウェア・サービス	
016 MERCADOLIBRE	6	820	111,640	小売	
017 MICROSOFT CORP	24	611	83,221	ソフトウェア・サービス	
018 NVIDIA CORP	57	1,350	183,633	半導体・半導体製造装置	
019 QUALCOMM	63	740	100,712	半導体・半導体製造装置	
020 SALESFORCE INC	33	605	82,403	ソフトウェア・サービス	
021 SCHLUMBERGER LTD	176	921	125,357	エネルギー	
022 SERVICENOW INC	20	880	119,765	ソフトウェア・サービス	
023 SHOPIFY INC - CLASS A	97	421	57,297	ソフトウェア・サービス	
024 SPLUNK INC	72	685	93,221	ソフトウェア・サービス	
025 TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	126	1,121	152,533	半導体・半導体製造装置	
026 VERTEX PHARMACEUTICALS INC	44	1,280	174,178	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,451	22,481	3,057,762	
	銘 柄 数 < 比 率 >	26	-	<69.7%>	

銘柄		当期末			業種等
		株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・・・ドイツ) 001 INFINEON TECHNOLOGIES AG		百株 342	千ユーロ 1,229	千円 177,058	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額	342	1,229	177,058	
	銘柄数<比率>	1	-	<4.0%>	
(ユーロ・・・フランス) 001 SCHNEIDER ELECTRIC SE		百株 58	千ユーロ 915	千円 131,945	資本財
小計	株数・金額	58	915	131,945	
	銘柄数<比率>	1	-	<3.0%>	
(ユーロ・・・オランダ) 001 KONINKLIJKE DSM N.V 002 ASML HOLDING NV 003 ADYEN NV		百株 67 17 1	千ユーロ 775 1,011 249	千円 111,689 145,776 35,985	素材 半導体・半導体製造装置 ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額	86	2,037	293,451	
	銘柄数<比率>	3	-	<6.7%>	
ユーロ計		株数・金額 487	4,182	602,455	
		銘柄数<比率> 5	-	<13.7%>	
(イギリス) 001 EXPERIAN PLC 002 SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC		百株 151 62	千英ポンド 427 700	千円 69,385 113,727	商業・専門サービス 資本財
小計	株数・金額	214	1,128	183,113	
	銘柄数<比率>	2	-	<4.2%>	
(スウェーデン) 001 HEXAGON AB-B SHS		百株 606	千スウェーデンクローナ 7,109	千円 90,285	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額	606	7,109	90,285	
	銘柄数<比率>	1	-	<2.1%>	
(中国) 001 SHENZHEN MINDRAY BIO-MEDIC-A		百株 115	千人民元 3,491	千円 68,143	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	115	3,491	68,143	
	銘柄数<比率>	1	-	<1.6%>	
合計		株数・金額 3,874	38,393	4,001,760	
		銘柄数<比率> 35	-	<91.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する各国別評価額の比率です。

(注3) 株数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(3) 外国投資証券

銘 柄		当 期 末		
		口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		百口	千米ドル	千円
001	AMERICAN TOWER CORP	49	946	128,699
小 計	口 数 ・ 金 額	49	946	128,699
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	-	<2.9%>
合 計	口 数 ・ 金 額	49	946	128,699
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	-	<2.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。

(注3) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、口数が単位未満の場合は、小数で記載しています。

◎投資信託財産の構成('23年3月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	4,051,233	92.4
投 資 証 券	128,699	2.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	218,967	4.7
投 資 信 託 財 産 総 額	4,398,899	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=136.01円、1ユーロ=144.05円、1英ポンド=162.29円、1スウェーデンクローナ=12.70円、1香港ドル=17.32円、1人民元=19.517円、1オフショア人民元=19.4984円です。

(注2) 当期末における外貨建純資産(4,300,797千円)の投資信託財産総額(4,398,899千円)に対する比率は97.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

◎資産、負債、元本および基準価額の状況

('23年3月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A)資 産	4,398,899,446
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	184,766,099
株 式(評価額)	4,051,233,227
投 資 証 券(評価額)	128,699,299
未 収 入 金	31,590,180
未 収 配 当 金	2,610,641
(B)負 債	14,936,169
未 払 金	11,153,321
未 払 解 約 金	3,782,734
未 払 利 息	99
そ の 他 未 払 費 用	15
(C)純 資 産 総 額(A - B)	4,383,963,277
元 本	4,533,778,023
次 期 繰 越 損 益 金	△ 149,814,746
(D)受 益 権 総 口 数	4,533,778,023口
1万口当たり基準価額(C/D×10,000)	9,670円

(注1) 設定元本額 1,923,331,061円
期中追加設定元本額 2,952,948,097円
期中一部解約元本額 342,501,135円

(注2) 純資産総額は元本額を下回っており、その差額は149,814,746円です。

(注3) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ステート・ストリート世界厳選成長株ファンド 2,669,165,985円
ステート・ストリート世界厳選成長株ファンド(FW専用) 1,864,612,038円

◎損益の状況

当期(自'22年4月25日 至'23年3月10日)

項 目	当 期
	円
(A)配 当 等 収 益	21,553,282
受 取 配 当 金	21,042,035
受 取 利 息	550,505
そ の 他 収 益 金	910
支 払 利 息	△ 40,168
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 94,126,530
売 買 益	481,909,774
売 買 損	△ 576,036,304
(C)そ の 他 費 用	△ 3,088,629
(D)当 期 損 益 金(A + B + C)	△ 75,661,877
(E)追 加 信 託 差 損 益 金	△ 83,408,092
(F)解 約 差 損 益 金	9,255,223
(G) 計 (D + E + F)	△ 149,814,746
次 期 繰 越 損 益 金(G)	△ 149,814,746

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (E)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (F)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。